

決算特別委員会（全体会）

日時 令和2年9月24日（木） 午前 時 分～
場所 全員協議会室

1 開 議

2 決算審査

- (1) 分科会委員長報告（報告、質疑）
- (2) 事務事業評価（分科会）の結果（質疑）
- (3) 委員間討議
＜休憩 会派会議＞
- (4) 討論
- (5) 採決
- (6) 指摘要望
- (7) 事務事業評価（全体会）の決定

3 その他

- (1) 決算特別委員会委員長報告について
- (2) 議会だよりについて

《総務文教分科会》

令和2年9月決算特別委員会 事務事業評価結果

番号	事業名	評価	意見等
1	移住・定住促進経費 (移住促進施設事業経費)	4 見直しの上縮小	○「離れ」にのうみについては、移住定住促進と観光振興を同時に進めているが、成果につながっていない。目的を観光振興にするなど、施設活用を再検討されたい。
2	文化振興経費 (かめおか霧の芸術祭に係る経費)	4 見直しの上縮小	○市民の認知度が低いので、市民への説明責任をしっかりと果たされたい。 ○これ以上関連事業を増やすと、ますます市民にとってわかりにくい事業となるため、規模を縮小し、財政支出を増やさないようにされたい。
3	生涯学習推進経費	6 その他	○生涯学習賞については、市民の受賞に特化することの検討と併せ、この事業が本当に市民福祉の増進に寄与しているのか、事業の継続について検証・見直しをされたい。 ○俳句事業については、廃止すべきという委員からの厳しい意見もある中で、学校に負担をかけることなく、市民を対象とした事業となるよう、根本的な見直しをされたい。 ○ギャラリーかめおかについては、今後、作成される大規模改修計画により、効果的な改修となるよう努められるとともに、指定管理についても民間の活用も含め検討されたい。
4	セーフコミュニティ推進事業経費	3 見直しの上継続	○次回の認証取得を受けず、これまでのノウハウを生かして、市独自の安全・安心の取組を進められたい。 ○セーフコミュニティ活動に対する市民の認知度を高め、より積極的な市民参画を図られたい。

決算特別委員会分科会 指摘要望事項(案)

令和2年9月

総務文教分科会

【一般会計】

- 中東和平プロジェクト現地プログラム等への参加及び名誉市民肖像レリーフ等作製について、事業内容及び財政支出を厳格に行うこと。
- 野鳥の森等の借地について、早急に底地の整理を行うこと。

【亀岡財産区ほか29財産区特別会計】

- 各財産区の山林管理について、市が積極的に関与すること。

《環境厚生分科会》 令和2年9月決算特別委員会 事務事業評価結果

番号	事業名	評価	意見等
1	環境保全対策経費	1 拡充	○市民や事業者と一体になった事業展開を図り、成果が可視化できるよう一層工夫されたい。
2	ごみ減量・資源化等推進事業経費	1 拡充	○ごみの再資源化に向け、ごみの分別に対する市民意識を高めていくための具体的な取組みを進められたい。
3	介護予防・日常生活支援総合事業経費 (介護保険事業特別会計) (高齢者介護予防拠点活動支援事業委託料)	3 見直しの上継続	○市民ニーズを的確にとらえ、地域での取組みがさらに広がるよう検討し、引続き事業を継続されたい。

《産業建設分科会》

令和2年9月決算特別委員会 事務事業評価結果

番号	事業名	評価	意見等
1	農業担い手づくり育成事業経費	1 拡充	○農家所得の向上に向け、現事業の見直しを行うとともに、新規就農者の育成等に係る専任マネージャーの充実とともに、亀岡農業をマネジメントできる人員を配置することにより、集落営農等が安定して維持・発展できるよう一層努力されたい。
2	商工業振興対策経費(かめおか元気企業支援事業補助経費、かめおか元気商店街等支援事業経費)	1 拡充	○亀岡商工会議所とさらに連携を深め、事業内容を見直し、しっかりと予算を確保されたい。また、各事業を一過性で終わらせるのではなく、どのように将来につなげていくのかについてのチェック体制を整えられたい。
3	観光推進経費(亀岡市観光協会運営費補助経費、亀岡市観光協会宣伝事業等補助経費)	1 拡充	○コロナ禍にある社会情勢を鑑み、観光施策をスクラップ・アンド・ビルドにより見直し、亀岡市観光協会や森の京都DMO等と連携強化を図り、行ってみたいまち、住みたいまち亀岡を目指し、シティープロモーションにつながるよう、より一層充実した取組とされたい。

第6号議案 令和元年度一般会計決算認定に対する附帯決議案

第6号議案（一般会計）決算認定にあたり、今後の事務事業執行において、下記の諸点について十分留意し、適切に措置を講じること。

記

- 1 総務費 総務管理費 企画費 セーフコミュニティ推進事業経費については、認証取得は行わず、市民参加型の安全安心なまちづくり事業を推進すること。
- 2 総務費 総務管理費 企画費 移住・定住促進経費の移住促進施設事業経費については、事業目的が達成できていないため、目的を観光振興にするなど再検討すること。
- 3 総務費 総務管理費 文化振興費 文化振興経費のかめおか霧の芸術祭事業については、規模を縮小し、これ以上関連事業や財政支出をしないようにすること。
- 4 民生費 社会福祉費 文化センター運営費 地域交流促進経費については、適正な事業計画を立てて事業展開を行うこと。
- 5 教育費 社会教育費 社会教育総務費 生涯学習推進経費の生涯学習賞及び俳句事業については、市民に特化した事業とすること。

以上決議する。

令和2年9月24日

決算特別委員会